

# 業務効率向上とITコスト削減へ SaaSで勤務管理システムを刷新

機能性・拡張性が高い「Web勤務管理システム@absonne」を選択

## 背景

2006年の分社以降も、旧・新日本製鐵時代の勤務管理システムを利用してきたが、サーバーの保守期限が到来したのを機に全面刷新を検討。勤務管理に関する業務効率向上やITコスト削減を目指した。



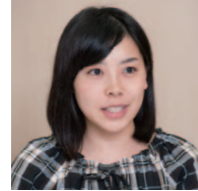
新日鉄住金エンジニアリング株式会社  
マネジメントサポートセンター  
総務部 人事室長  
北島 浩氏



新日鉄住金エンジニアリング株式会社  
マネジメントサポートセンター  
総務部 人事室  
シニアマネジャー  
打越 隆宏氏



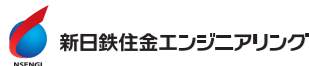
新日鉄住金エンジニアリング株式会社  
マネジメントサポートセンター  
総務部 人事室  
マネジャー  
樋口 踐氏



新日鉄住金エンジニアリング株式会社  
マネジメントサポートセンター  
総務部 人事室  
マネジャー  
麻 直子氏



新日鉄住金エンジニアリング株式会社  
業務プロセス改革部  
業務プロセス・IT企画室  
シニアマネジャー  
岩永 良彦氏



新日鉄住金エンジニアリング株式会社  
本社：東京都品川区大崎1-5-1  
事業開始：2006年  
資本金：150億円（2015年3月31日現在）  
売上高：連結3486億円（2015年3月期）  
従業員数：単独1232名/連結5282名（2015年3月31日現在）

## ソリューション

操作性、機能性・拡張性、コスト効率の高さなどを基に、新日鉄住金ソリューションズのSaaS「Web勤務管理システム@absonne」を選択。カスタマイズで自社の勤務制度に適合させると同時に、IT資産をオフバランス化する。

## 成果

システム入力方法の改善や入力時のガイド・チェック機能の向上、統計データ出力機能の付加などによって、社員・職制・人事室スタッフの業務効率向上および就労マネジメントの高度化に幅広く寄与している。

### 勤務管理システムの全面刷新に際して、業務の課題を調査

「製鉄プラント」「環境・エネルギー」「海洋鋼構造」「建築・鋼構造」「パイプライン」「新事業・新技術」の6領域にわたる事業をグローバルに展開する新日鉄住金エンジニアリング。2006年に旧・新日本製鐵から分社・独立した同社は、エンジニアリングをコアとしたソリューションを幅広い事業領域へ提供し、飛躍を続けている。

同社は、分社時から長年利用してきた勤務管理システムのサーバーが保守期限を迎えたのを機に全面刷新を検討。2013年4月に始めた調査により、勤務実績とプロジェクト別工数実績といった連関情報の別システムへの二重入力、月半ばでの月間労働時間予定のオフラインでの把握・集約、類似した勤務統計データの各部門での個別作成といった課題を洗い出した。

### 多様な企業に対応する「Web勤務管理システム@absonne」を選定

新日鉄住金エンジニアリングは課題解決に向け、パッケージソフトウェアからスクラッチ開発までのソリューションを調査。その結果、新日鉄住金ソリューションズ（以下、NSSOL）の「Web勤務管理システム@absonne」を選択する。これはNSSOL独自のフレームワーク「あらまほ」をベースに開発されたSaaS（ソフトウェア・アズ・ア・サービス）で、誰でも容易に利用できる「操作性」、個々の企業の制度に合わせたカスタマイズができる「機能性・拡張性」に優れる。鉄鋼業で経験してきた多様な勤務形態を管理できるため、様々な業種に適用でき、規模も中小企業から大企業まで対応可能だ。

また、クラウドサービスとして提供されるため、IT資産のオフバランス化で「コスト効率」が大幅に向上するほか、ワークフロー機能や他システムとの連携機能も充実している。

### 期待通りの導入成果が実現、より高度なマネジメントが可能に

Web勤務管理システム@absonneは、2015年4月分の勤務から本格運用をスタートしている。導入成果は期待通りだ。職制は部下の月間労働時間の実績・予定などの勤務情報をリアルタイムに参照・集約可能となったほか、各種の勤務統計データも手軽にアウトプットできるようになり、就労マネジメントの高度化に寄与している。また、プロジェクト別工数の登録機能では、財務システムの数十万件にも及ぶ大量のプロジェクト属性データと自動連携しながらも、抽出・登録処理においてはストレスフリーなクイックレスポンスを実現している。人事室のスタッフは、イレギュラーデータや各種リストの自動出力、人事システムとの情報連携によるユーザー権限自動更新などの実現により、期待した業務効率向上を達成し、他のコア業務に時間をシフトできるようになった。

## Key to Success

新日鉄住金エンジニアリングは、新たな勤務管理システムを導入する際、業務およびIT両面の要望をまとめ、ソリューションを選択した。

総務部 人事室 マネジャーの樋口踐氏は「全社員が簡単に利用できる操作性、当社の勤務制度に合わせたカスタマイズができる機能性・拡張性を重視して、最適なソリューションを求めました」と振り返る。

業務プロセス改革部 業務プロセス・IT企画室 シニアマネジャーの岩永良彦氏は「パッケージソフトやスクラッチ開発などを含めて最適な方法を広く調べました。その結果、OSのバージョンアップやハードウェアの保守切れなどに伴う支出を不要にし、会社としてIT資産を持たないようにするSaaSが最善だと考えました」と話す。

同社が選択したのが、NSSOLのWeb勤務管理システム@absonneである。

総務部 人事室長の北島浩氏は「パッケージソフトはコスト効率が高い反面、カスタマイズに限度があります。スクラッチ開発は自由度が高いのですがコストがかかります。NSSOLのWeb勤務管理システム@absonneは、パッケージの良い部分とスクラッチ開発の良い部分の両方を持ち、かつコスト面でも有利でした」と評価する。

NSSOLはWeb勤務管理システム@absonneをカスタマイズする際、勤務管理システムに関する豊富な実績や知見を基に、新日鉄住金エンジニアリングの要望を具体化していった。

岩永氏は「勤務管理システムは画面が多く、画面の遷移もあり、操作性を含めた要望を的確に伝えるのは容易ではありません。しかしNSSOLのエンジニアが要望を基にプロトタイプを作成し、操作の提案をしてくれたため、お互いの認識に齟齬なく、正しく確認ができました」と評価する。

Web勤務管理システム@absonneの導入成果は期待通りである。

総務部 人事室 シニアマネジャーの打越隆宏氏は「新システムでは、社員が勤務計画と実績を直接入力し、ワークフロー機能で上司が承認する仕組みです。勤務管理に関する業務が大幅に効率化するとともに、チェック機能の強化や入力ガイダンスの向上によって、勤務入力ルールの徹底につながっています。また、インターネット経由で外出先でも入力できるなど利便性も向上しました」と語る。

Web勤務管理システム@absonneの導入成果は期待通りである。

総務部 人事室 シニアマネジャーの打越隆宏氏は「新システムでは、社員が勤務計画と実績を直接入力し、ワークフロー機能で上司が承認する仕組みです。勤務管理に関する業務が大幅に効率化するとともに、チェック機能の強化や入力ガイダンスの向上によって、勤務入力ルールの徹底につながっています。また、インターネット経由で外出先でも入力できるなど利便性も向上しました」と語る。

性も向上しました」と語る。

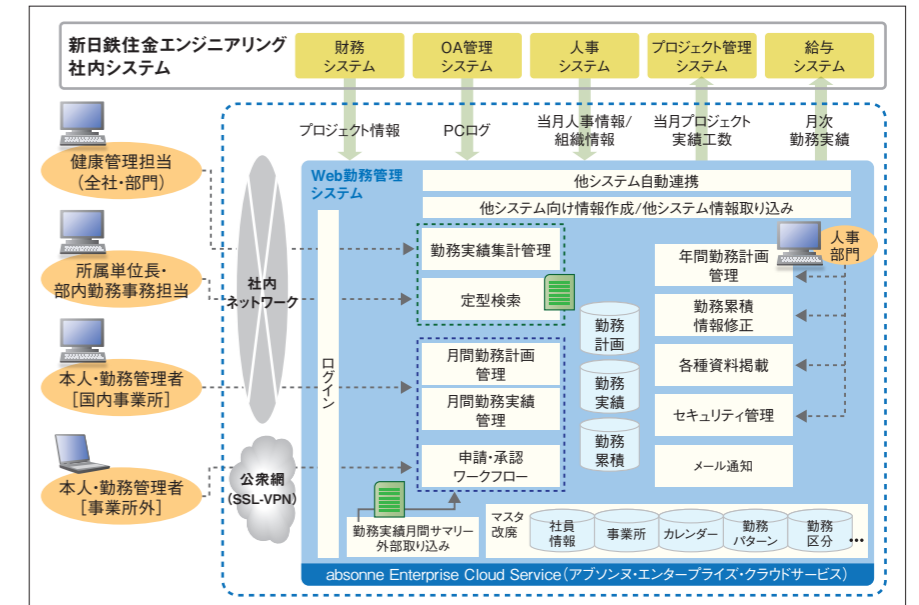
総務部 人事室の麻直子氏は「システムが新しくなるため、運用開始当初は、利用者からの問い合わせ増加やトラブルの発生に備えましたが、NSSOLの支援で大変スムーズに対応でき、トラブルもありませんでした。操作が分かりやすいという声も、多くの社員から寄せられています」と話す。

システムの性能と安定性も高い。

岩永氏は「システムにアクセスが集中する月末月初でも、ストレスなく画面が開くなど、高い応答性を維持しながら、トラブルもなく安定稼働しています」と語る。

北島氏は「以前のシステムの課題が解決され、計画通りプロジェクトが終わり、性能や品質が高い。当たり前のように大変なことがこのシステムでは実現しています。NSSOLには、これからも新しいシステムの提案をお願いします」と述べる。

### ■新日鉄住金エンジニアリングが導入した「Web勤務管理システム@absonne」の概要



#### ■コアテクノロジー

あらまほ、Java、クラウド・コンピューティング

#### ■システム概要

- アプリケーション：Web勤務管理システム
- IaaS：absonne Enterprise Cloud Service（アブソヌ・エンタープライズ・クラウドサービス）